

報道関係者の皆様へ



雲南市

Press Release

情報提供

令和5年6月15日(木)

担当課
(担当者)

政策企画部地域振興課
(福間 守)

電話

0854-40-1013

送付文書 本状のみ

にし 6/21(水)西小学校児童がコウノトリの愛称を市長へ提案し、愛称が決定します。

本件のポイント： 当日、コウノトリ3羽の愛称を決定し、一般募集分もあわせて愛称を発表します。

コウノトリは、足環あしわにより個体の識別ができるため、雲南市では、市内で誕生したヒナに愛称をつけています。今年、雲南市で誕生したコウノトリ3羽のうち2羽は、西小学校の児童に愛称を提案してもらいます。当日は市長と教育長が西小学校を訪問し、6年生児童からコウノトリに関する取り組み状況や考案した愛称の説明を受けます。その後、愛称を決定し、発表します。

- 日時：令和5年6月21日(水)14:10～14:55
- 場所：雲南市立西小学校音楽室(雲南市大東町仁和寺2435-11 電話0854-43-2801)
- 内容：①西小学校の取り組みや愛称について6年生(20名)から説明
②石飛厚志市長・景山明教育長コメント
③愛称発表(一般募集分も含む)
④記念撮影

※取材いただく場合は西小学校玄関で名簿の記入(又は名刺の提出)のご協力をお願いします。

◆雲南市のコウノトリについて

平成29年から7年連続営巣しており、毎年ひなが巣立っています。昨年まで6年連続4羽が巣立ちました。

- ・平成29年、30年は、大東町春殖地区内の電柱上はるえで営巣。
- ・平成31年(令和元年)以降は、西小学校にある人工巣塔で営巣。

◆西小学校の愛称の提案について

西小学校は、平成29年から全学年で「コウノトリ学習」を行っています。平成30年6月、同校児童が当時の速水雄一市長にコウノトリ学習の成果を発表した際、継続的にヒナの愛称をつけたいと要望。そこで、営巣地の小学校で半分、残りは市民から募集することに決定しました。

◆一般募集について

5月19日から6月6日まで市民から一人2点まで募集。
地域の関係者の意見を参考に市長が決定します。応募数33名、51点。



幸せを運ぶコウノトリと
共生するまちづくり
雲南市

本件を取材いただく場合には、新型コロナウイルス感染症予防対策への配慮をお願いします。